

令和3年度前期 学生による授業評価アンケート集計結果

1. アンケート実施概要

(1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業の改善につなげる
- ③ 透明性を高める

(2) 実施期間

中間：2021年5月20日(木)～6月9日(水)

期末：2021年7月9日(金)～8月6日(金) (※集中講義については随時実施)

(3) 実施科目

令和3年度前期においては原則対面授業で実施されたため、それに伴い授業評価アンケートの期末については、マークシート形式の紙媒体で実施することとなった。一方で中間アンケートについては、昨年度と同様にMicrosoft Formsを活用したWebアンケートにて行った。

期末アンケートの実施率は対象科目257科目に対し219科目(85.2%)、うち回答率は81.3%であった。Webアンケートから従前のマークシート形式に実施形態が変更となり、殆どの科目が授業内で実施となった為、回答率が28.5%から81.3%に上昇している。

(参考)平成31年度前期 82.7%,令和元年度後期 82.6%,令和2年度前期 52.8%

科目区分	開講科目	実施対象科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※ 昨年度同期回答率
					受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	99	50	45	90.0%	2,450	1,694	69.1%	31.3%
工学部	87	39	36	92.3%	2,035	1,765	86.7%	24.7%
人間文化学部	158	61	47	77.0%	2,269	1,791	78.9%	26.8%
人間看護学部	42	18	17	94.4%	1,197	1,068	89.2%	23.2%
全学共通教育	230	75	63	84.0%	1,892	1,666	88.1%	33.0%
人間学	20	10	7	70.0%	511	399	78.1%	29.1%
地域科目	4	4	4	100.0%	842	721	85.6%	30.4%
合計	640	257	219	85.2%	11,196	9,104	81.3%	28.5%

(4) 設問内容

【あなた自身について】

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。

- ①全く読まなかった ②あまり理解していなかった ③ある程度理解した ④きちんと理解した

設問2 この授業について1週間あたりどのくらい授業時間外で学習していますか。

- ①0分(全く取り組んでいない) ②30分未満 ③30分以上1時間未満 ④1時間以上2時間未満
⑤2時間以上3時間未満 ⑥3時間以上4時間未満 ⑦4時間以上

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。

- ①全く達成できなかった ②あまり達成できなかった ③ある程度達成できた ④よく達成できた

【授業について】

- 設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。
①全く説明されなかった ②あまり説明がなかった ③ある程度説明があった
④しっかりと説明があった
- 設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。
①かなり聞き取りづらかった ②聞き取りづらい時があった ③問題なく聞き取れた
④とても聞き取りやすかった
- 設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。
①かなりわかりにくかった ②わかりづらい時があった ③わかりやすかった
④とてもわかりやすかった
- 設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う
- 設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。
①全く確認していない ②あまり確認していない ③ときどき確認していた ④頻繁に確認していた
- 設問10 授業の進め方はどうでしたか。
①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う
- 設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。
①満足していない ②あまり満足していない ③やや満足している ④とても満足している
- 設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。
①全く思わなかった ②あまり思わなかった ③ある程度思った ④強く思った
- 設問13 この授業でよかった点を記述してください。(自由記述)
- 設問14 この授業で改善して欲しい点を記述してください。(自由記述)

2. アンケートの集計結果

(1) 平均ポイント (学部等別)

…最高

…最低

アンケート項目	環境	工	人文	人看	全共	人間学	地域	全体
Q1. シラバスの内容の理解	2.96	2.74	3.10	2.98	2.79	2.90	2.83	2.89
(標準偏差)	0.63	0.68	0.64	0.70	0.74	0.68	0.71	0.68
Q2. 授業時間外学習	2.61	2.99	2.30	3.39	2.53	2.12	2.87	2.70
(標準偏差)	0.73	0.67	0.84	0.87	0.77	0.89	0.91	0.81
Q3. 授業への集中度、意欲	2.99	2.87	3.08	3.22	3.19	2.83	3.02	3.04
(標準偏差)	0.61	0.68	0.59	0.59	0.67	0.66	0.65	0.64
Q4. 到達目標の達成	2.86	2.74	2.93	3.04	2.96	2.78	3.04	2.90
(標準偏差)	0.52	0.61	0.51	0.54	0.60	0.55	0.60	0.56
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.32	3.24	3.35	3.42	3.23	3.16	3.36	3.30
(標準偏差)	0.62	0.63	0.62	0.55	0.66	0.68	0.67	0.64
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.17	3.05	3.30	3.27	3.07	3.17	3.04	3.16
(標準偏差)	0.69	0.67	0.63	0.71	0.85	0.72	0.69	0.72
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	3.05	2.95	3.14	3.21	3.04	3.01	3.03	3.06
(標準偏差)	0.70	0.73	0.74	0.58	0.78	0.82	0.86	0.76
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.30	3.16	3.42	3.38	3.28	3.21	3.22	3.29
(標準偏差)	0.62	0.66	0.59	0.51	0.71	0.67	0.75	0.65
Q9. 学生の理解度の確認	3.46	3.39	3.32	3.53	3.28	3.35	3.41	3.38
(標準偏差)	0.66	0.69	0.81	0.76	0.71	1.04	0.60	0.76
Q10. 授業の進め方								
Q11. 総合的な満足度	3.18	3.04	3.35	3.36	3.25	3.17	3.12	3.21
(標準偏差)	0.64	0.68	0.61	0.61	0.75	0.71	0.71	0.68
Q12. 当該分野への興味・関心	2.95	2.81	3.06	3.22	2.98	2.83	2.78	2.96
(標準偏差)	0.67	0.75	0.70	0.70	0.79	0.77	0.71	0.73

(2) 平均ポイント (学年別)

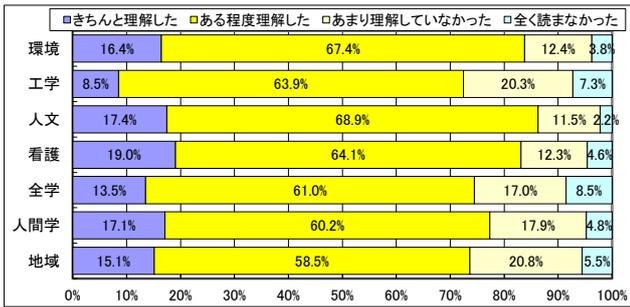
アンケート項目	1年	2年	3年	4年	全体
Q1. シラバスの内容の理解	2.77	2.97	2.93	2.95	2.89
(標準偏差)	0.68	0.66	0.67	0.84	0.68
Q2. 授業時間外学習	2.67	2.67	2.77	2.5	2.7
(標準偏差)	0.85	0.72	0.71	0.79	0.81
Q3. 授業への集中度、意欲	3.02	3.08	3.02	3.12	3.04
(標準偏差)	0.66	0.62	0.61	0.58	0.64
Q4. 到達目標の達成	2.91	2.9	2.88	2.9	2.9
(標準偏差)	0.57	0.54	0.51	0.59	0.56
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.3	3.3	3.29	3.48	3.3
(標準偏差)	0.65	0.61	0.64	0.68	0.64
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.11	3.17	3.18	3.38	3.16
(標準偏差)	0.75	0.67	0.68	0.75	0.72
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	3.04	3.08	3.07	3.19	3.06
(標準偏差)	0.76	0.75	0.75	0.75	0.76
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.29	3.3	3.28	3.32	3.29
(標準偏差)	0.66	0.65	0.61	0.62	0.65
Q9. 学生の理解度の確認	3.39	3.38	3.38	3.54	3.38
(標準偏差)	0.78	0.73	0.74	0.72	0.76
Q10. 授業の進め方					
Q11. 総合的な満足度	3.19	3.23	3.21	3.35	3.21
(標準偏差)	0.69	0.66	0.62	0.70	0.68
Q12. 当該分野への興味・関心	2.93	3.00	2.95	3.03	2.96
(標準偏差)	0.76	0.68	0.69	0.79	0.73

(3) 回答者数

所属	1年	2年	3年	4年	その他	無回答	合計
11 環境生態学科	91	237	84	4	0		420
12 環境政策・計画学科	286	231	99	9	0		628
13 環境建築デザイン学科	206	190	222	15	0		644
14 生物資源管理学科	207	355	185	9	1		780
21 材料科学科	289	233	278	31	1		853
22 機械システム工学科	267	218	245	7	0		752
23 電子システム工学科	286	215	209	6	0		737
30 地域文化学科	350	348	229	10	1		952
33 生活デザイン学科	112	113	49	12	2		293
34 生活栄養学科	133	136	35	5	1		318
35 人間関係学科	236	202	86	16	1		559
37 国際コミュニケーション学科	260	192	178	17	0		663
41 人間看護学科	376	567	355	21	0		1,366
その他	0	1	0	0	3		4
無回答(不明)	16	40	45	4	0		135
合計	3,115	3,278	2,299	166	10	0	9,104

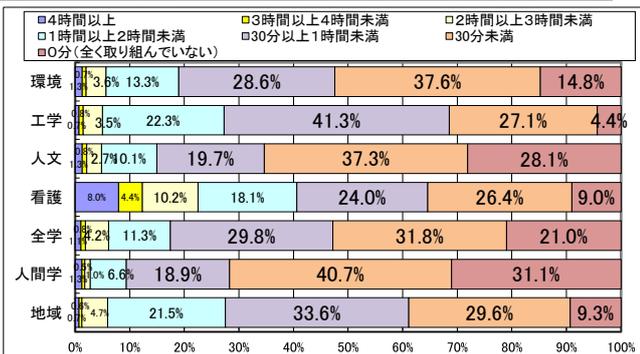
(4) 項目別結果 — 開講科目の所属区分別 —

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。



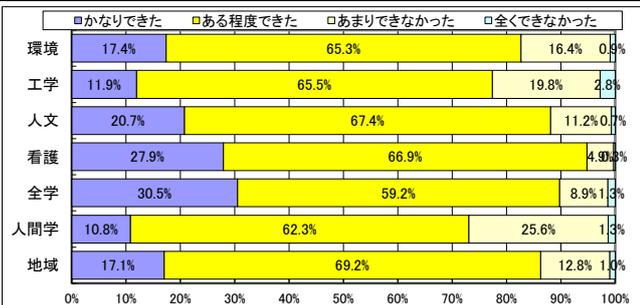
全科目区分において、「きちんと理解した」あるいは「ある程度理解した」という【肯定回答】をしている割合は、7割を超えている。これにより、大学全体でシラバスを事前に理解したうえで受講する学生が比較的多いと考えられる。
一方で、工学部・全学科目については、「全く読まなかった」と回答している学生が、それぞれ7.3%・8.5%とその他の科目区分と比較して高く、これは、前年度同期の2.5%・4.0%と比較しても上昇している。

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。



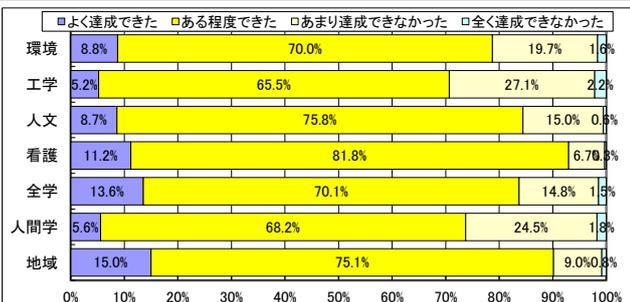
各科目区分において、授業時間外の学習に【取り組んでいた】と回答している割合は、取り組んでいない学生と比較して高く、特に、工学部科目においては9.5割の学生が授業時間外の学習に取り組んでいる。
学習時間のうち、最も回答者が多い項目は「30分未満」、あるいは「30分以上1時間未満」になっている。
一方で、人間学・人間文化化学部科目においては、「0分(全く取り組んでいない)」と回答している割合が、それぞれ31.1%、28.1%となっており、比較的高い傾向にある。

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。



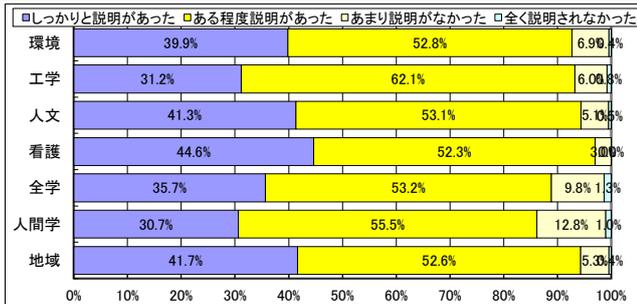
全科目区分において、「かなりできた」あるいは「ある程度できた」の【肯定回答】をしている割合は7割を超えるが、前年度同期は全科目区分で8.5割を超えていたため、前年度に比べると減少している。
科目区分ごとにみると、人間看護学部・全学共通科目においては約3割の学生が「かなりできた」と回答している。

設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。



「よく達成できた」あるいは「ある程度達成できた」と回答している割合は、全科目区分において7割以上の学生が達成できたと実感している。
一方で、「あまり達成できなかった」あるいは「全く達成できなかった」と回答している割合は、工学部科目が最も高く、29.3%である。

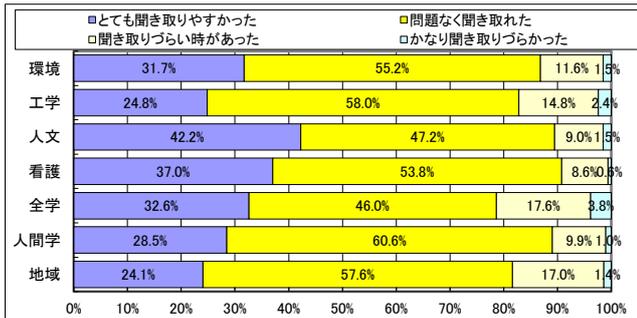
設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。



全科目区分において、8.5割以上が「しっかりと説明された」と説明されたあるいは「ある程度説明された」と回答しており、ほとんどの科目において授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について担当教員から説明があったと学生が認識出来ている。

中でも、「しっかりと説明があった」と回答している割合は、人間看護学部科目で最も多く、44.6%である。

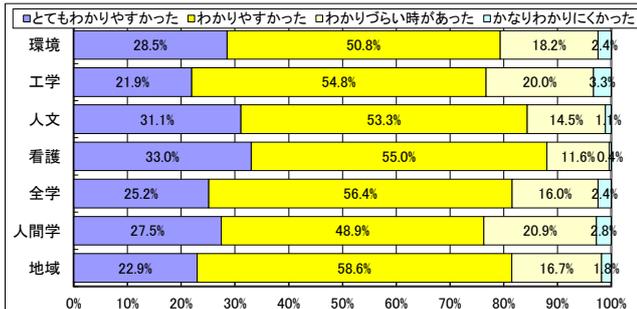
設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。



全学共通科目を除く全ての科目区分において、「とても聞き取りやすかった」あるいは「問題なく聞き取れた」と回答している割合は8割以上となっている。

「聞き取りづらい時があった」あるいは「かなり聞き取りづらかった」と回答している割合は、全学共通科目が21.4%と最も高い数値となっている。

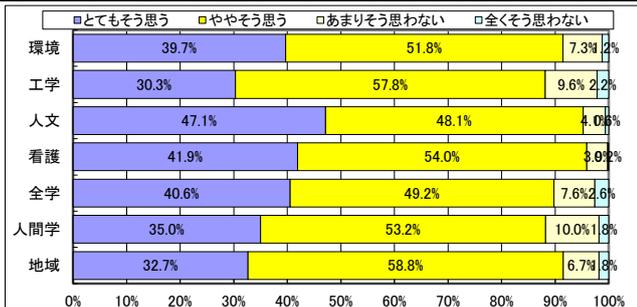
設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。



前年度同期はオンデマンド形式の遠隔授業で実施されたが、今年度は対面授業に切り替わっている。

全科目区分において7.5割以上が「とてもわかりやすかった」あるいは「わかりやすかった」と【肯定回答】している。中でも、人間看護学部科目は、88.0%と9割近くの学生が実感している。

設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。

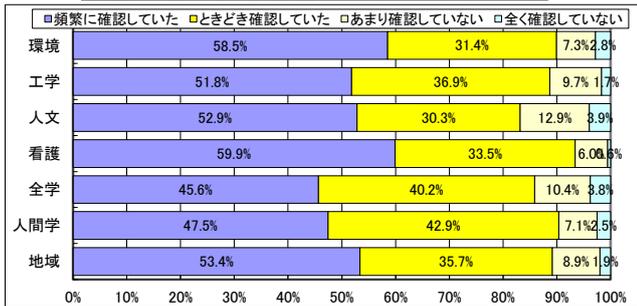


全科目区分において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と回答している割合は、8.5割を超えており、学生は教科書や講義資料が役立っていると実感している。

特に、人間文化学部科目については、47.1%の半数近くの学生が「とてもそう思う」と回答している。

設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで

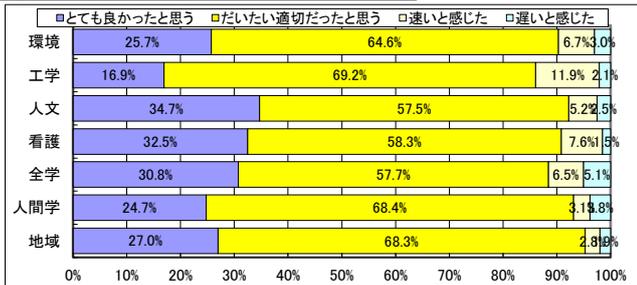
学生の理解度を適宜確認していましたか。



全科目区分の平均をみると、「頻繁に確認していた」あるいは「とどき確認していた」と【肯定回答】している割合は、88.6%と高い割合となっている。

一方で、人間文化学部において「あまり確認していない」あるいは「全く確認していない」と回答している学生は、それぞれ16.8%とその他の科目区分と比較して高い傾向があり、前年度同時期(3.3%)と比較しても13.6ポイント上昇しているため、学生の理解度を適宜確認する機会を設けることが必要だと考えられる。

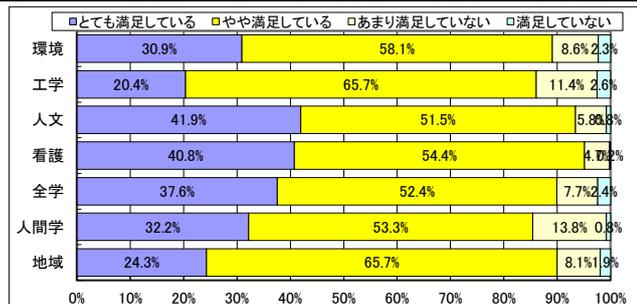
設問10 授業の進め方はどうでしたか。



全科目区分において8.5割以上の学生が、「とても良かったと思う」あるいは「だいたい適切だったと思う」と回答し、学生にとって適切なスピードで授業進行されたと考えられる。

適切ではないと実感している学生の回答を見ると、例年どおり「速いと感じる」学生の方が多く傾向にあるが、人間学科目では「遅いと感じる」学生が若干多い結果となった。

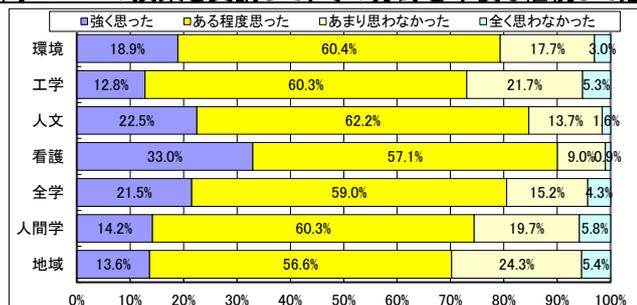
設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。



全科目区分において8.5割以上の学生が【満足回答】をしており、大学全体で殆どの学生が授業に満足している。

「とても満足している」という回答結果をみると、最も回答が多い人間文化学部科目41.9%であるのに対し、工学科目では20.4%と21.5ポイントの差がある。

設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。

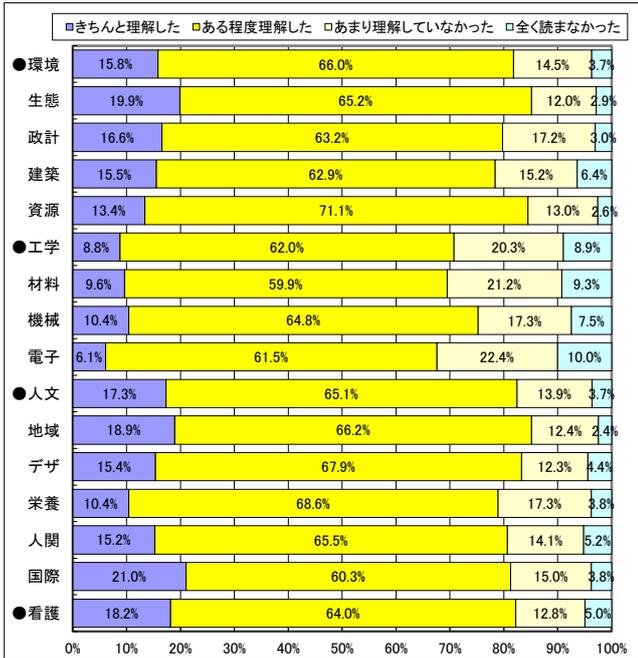


人間看護学部科目では、「強く思った」あるいは「ある程度思った」と回答している学生が90.0%と9割の学生が今後も継続して勉強してみたいと回答している。学問分野上、看護師・保健師・助産師等の将来を見据えて学習している学生が多いと考えられる。

一方で、地域基礎・工学部科目については、「あまり思わなかった」あるいは「全く思わなかった」と回答している割合が、それぞれ29.8%・27.0%と3割近くの学生が【否定回答】をしている。

(5) 項目別結果 — 回答者の所属学科別 —

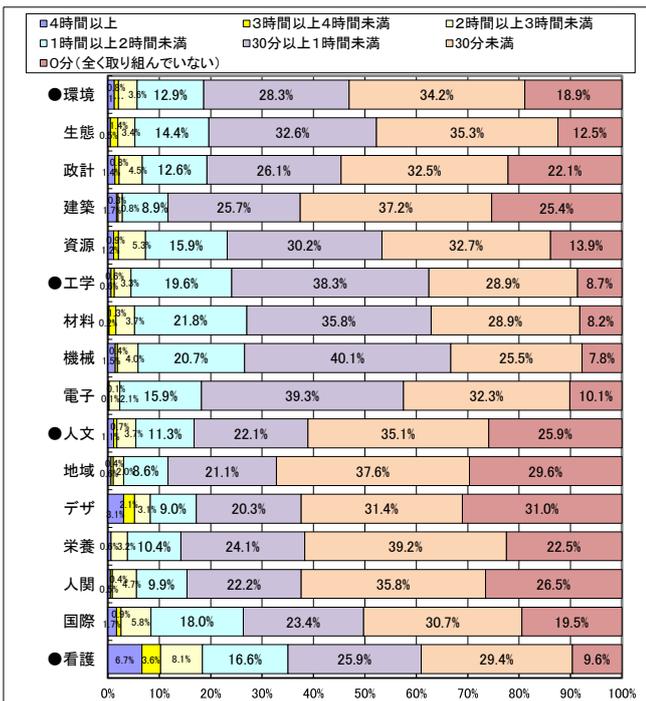
設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。



回答者の所属学科による「きちんと理解した」「ある程度理解した」等の【肯定回答】をしている割合は、地域文化学科で最も多く、85.2%である。

一方で、「あまり理解していなかった」「全く読まなかった」等の【否定回答】をしている割合は、全体平均では20.9%であるが、電子システム工学科・材料科学科においては、それぞれ32.4%・30.5%であり、10ポイント以上の差がある。

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。

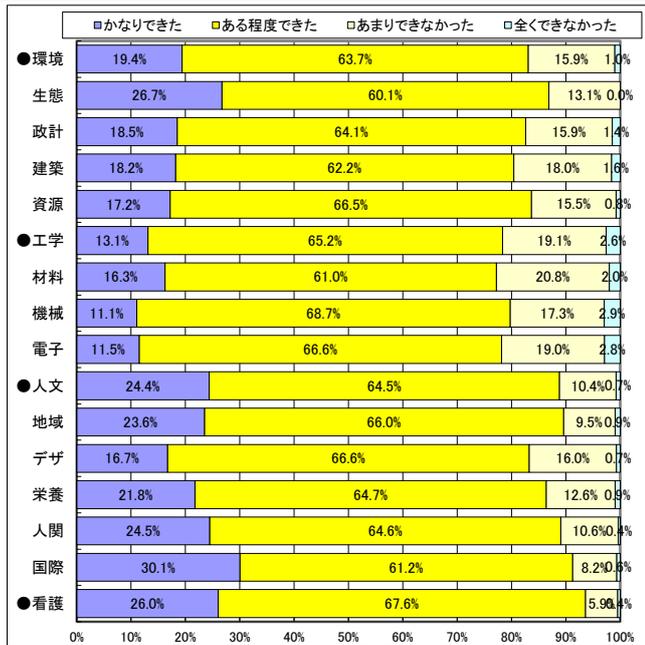


材料科学科・機械システム工学科・電子システム工学科・人間看護学科については、「全く取り組んでいない」と回答している割合が全て10%未満となっており、当該学科については9割以上の学生が授業時間外の学習が出来る。

授業時間外の学習時間を確保できている学生の学習時間をみると、全体で「30分未満」が最も大きい割合を占めており、その割合は全体平均で33.0%となっている。

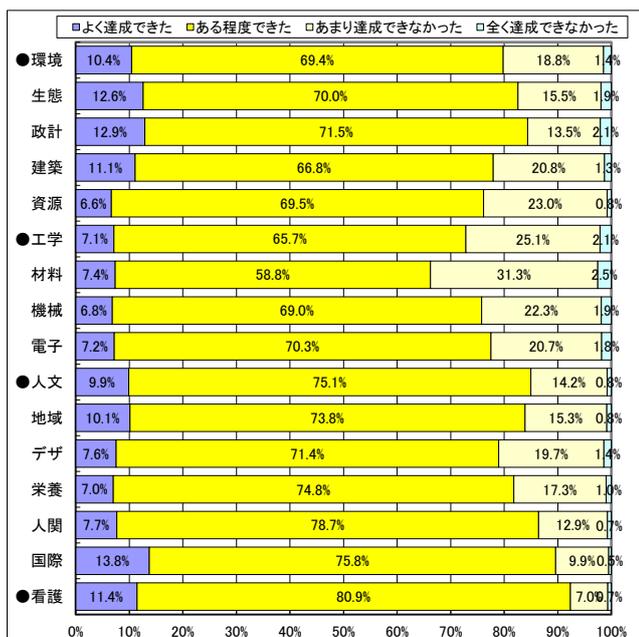
また、1時間以上の学習をしている割合が最も多いのは、人間看護学科で35.1%である。

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。



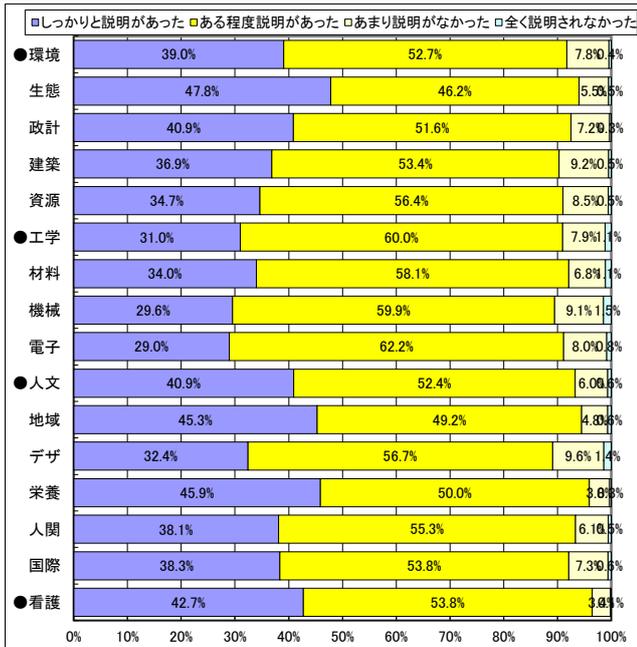
授業に集中してできた、あるいは意欲的に取り組みたと【肯定回答】している割合は、全学科において7.5割以上となっており、中でも最も多いのは人間看護学科で93.6%である。
また、「全くできなかった」と回答している割合は、全学科で3%未満となっており、学科に偏りなく授業に意欲的に取り組めた学生が多いと考えられる。

設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。



授業の到達目標について「よく達成できた」あるいは「ある程度達成できた」と回答している割合は、人間看護学科では92.3%であるのに対し、材料科学科は66.2%と学科毎にバラつきがある。なお、材料科学科は前年度同期(83.0%)と比較すると、16.8ポイント減少している。
人間文化学部については、上記の肯定回答をしている割合は、4学科が80%を占めており、全学科安定して達成できたと実感している学生が多い。

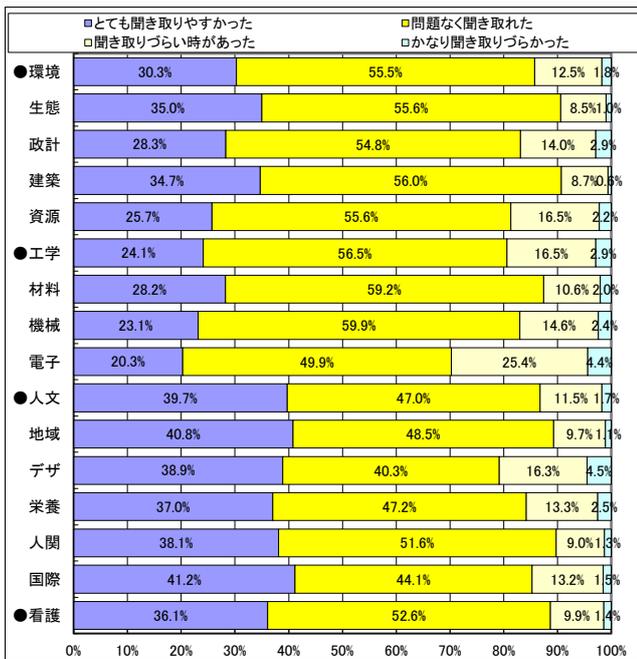
設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。



「しっかりと説明があった」あるいは「ある程度説明があった」と回答している割合は、各学科毎に大きな差はなく、全体で約9割が【肯定回答】をしている。

「しっかりと説明があった」については学科間で差があるため、今後は学科間のばらつきを縮小する必要がある。

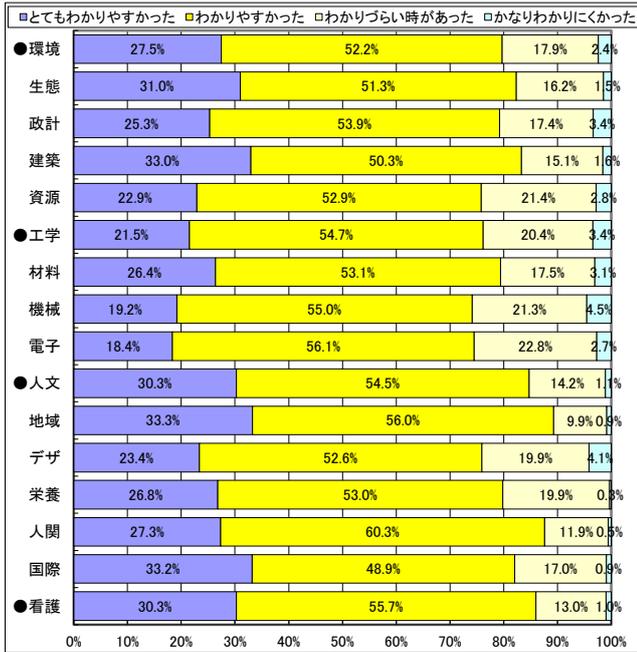
設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。



人間文化学部では、「とても聞き取りやすかった」あるいは「問題なく聞き取れた」と回答している割合が、全学科で75%を越えており、学科毎に偏りなく聞き取りやすいと感じている学生が多い。

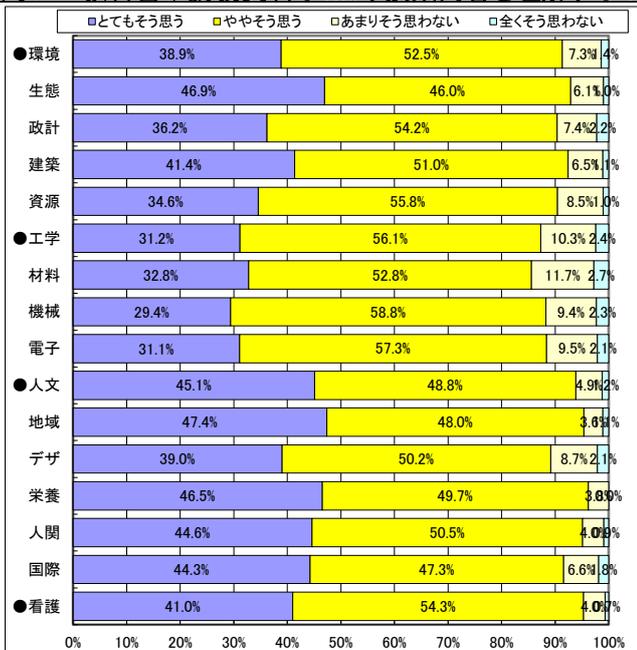
一方で、電子システム工学科では、「聞き取りづらい時があった」あるいは「かなり聞き取りづらかった」と回答している割合は29.8%となっており、約3割の学生が授業での聞き取りづらさを感じている。これは、前年度同時期(15.8%)と比較しても14ポイント上昇している。

設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。



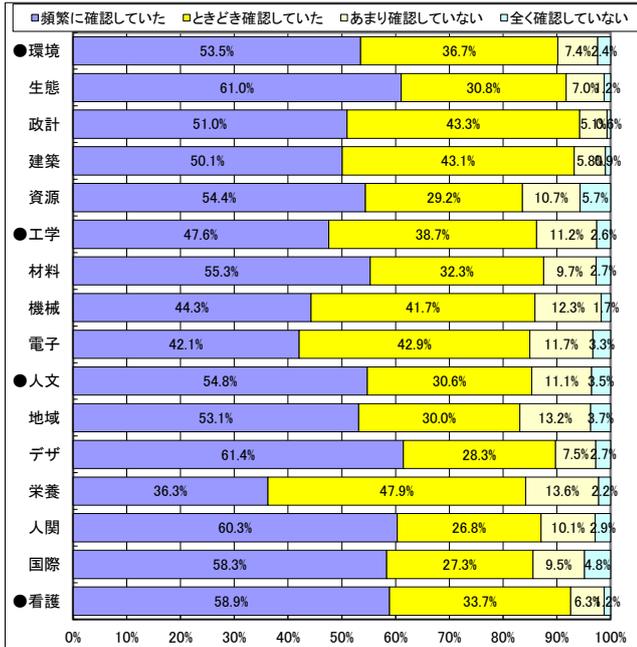
所属学科によるばらつきはあるものの、全学科で7割以上が肯定回答をしている。
また、「かなりわかりにくかった」と回答している学生の割合は、全学科で5.0%以下となっており、板書やパワーポイント等の資格情報に対して、殆どの学生がわかりやすいと実感している。

設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。



全学科において8.5割以上の高い割合で「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と回答しており、多くの学生にとって教科書や講義資料等が参考になっていると実感している。
特に、地域文化学科については、「板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか」という問いに対しても、89.3%の高い割合で「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と回答しており、本問についても95.4%の学生が肯定回答をしている。その為、教科書や講義資料、パワーポイント等の視覚情報は学生の学びにとって役立っていると考えられる。

設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。

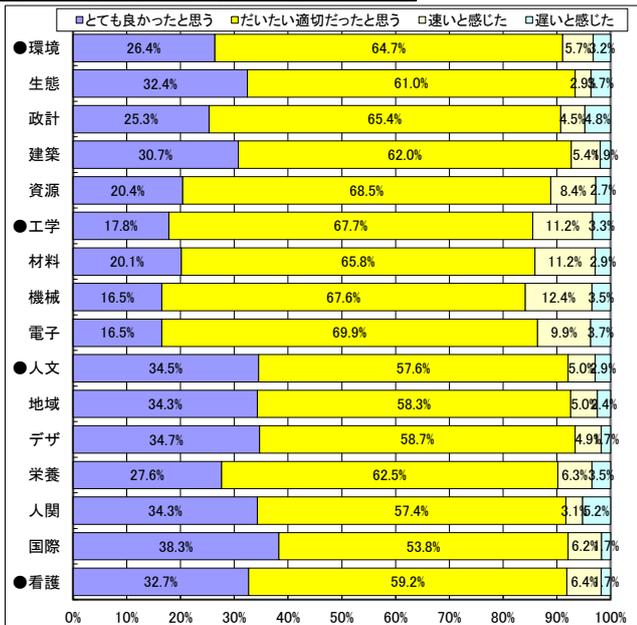


「頻繁に確認していた」あるいは「ときどき確認していた」と回答している割合は、各学科により大きな差はなく、全学科で8割以上が肯定回答をしている。その為、大学全体では授業の理解度の確認を多くの教員が行っていると考えられる。

また、4つの選択項目のうち「頻繁に確認していた」と回答している割合が最も多い学科は、13学科のうち11学科となっている。

一方で、生活栄養学科の「頻繁に確認していた」と回答している学生の割合をみると、前年度同期(78.2%)と比較し、今年度は36.3%と41.9ポイント減少している。

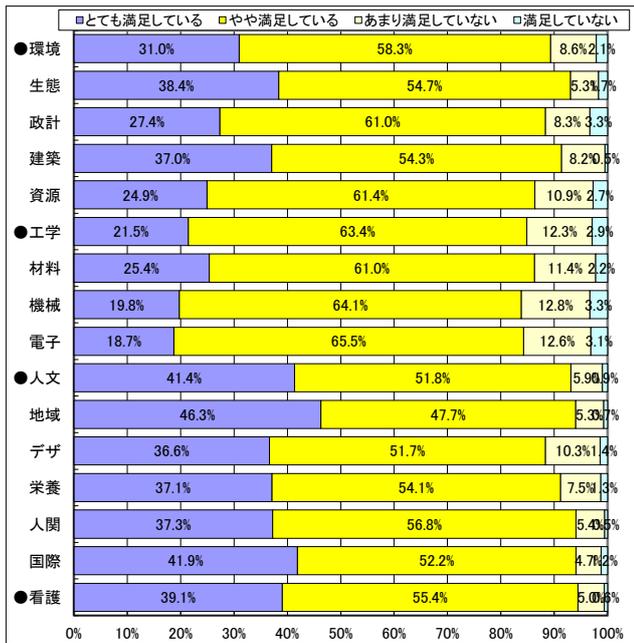
設問10 授業の進め方はどうでしたか。



全学科において、「とても良かったと思う」あるいは「だいたい適切だったと思う」と回答している割合は8割以上となっている。

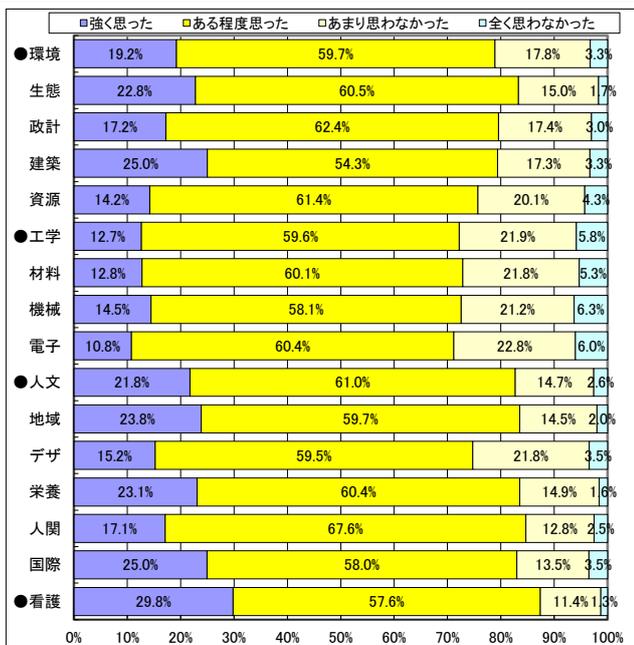
一方で、適切ではないと実感している学生の回答を見ると、人間関係学科・環境生態学科を除き、「速いと感じる」学生の方が多い傾向にある。また、工学部においては「速いと感じた」と「遅いと感じた」と回答している割合の差が大きく、5ポイント以上の差があり、「速いと感じた」と回答している割合が大きい。

設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。



全学科において「とても満足している」あるいは「やや満足している」と回答している割合は8割以上となっており、学科毎に偏りはなく総合的に授業について満足している学生が多い。
 一方で、「とても満足している」と回答している学生の割合をみると、人間文化学部の5学科において、35%以上の学生が「とても満足している」と回答しているが、機械システム工学科・電子システム工学科では20%を下回る結果となっており、学科により差が見受けられる。

設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたが。



全学科において、7割以上の学生が、「強く思った」あるいは「ある程度思った」と回答しており、今後も継続して勉強してみたいと考える学生が多い。
 一方で、工学部の3学科については、27%以上が「あまり思わなかった」あるいは「全く思わなかった」と回答しており、他学部と比較すると高い傾向がある。また、設問10の授業の進め方についても「速いと感じた」と回答している割合が大きいことや、設問3の授業に意欲的に取り組めたかという問いに対し、「かなりできた」と回答している割合が小さいことから、授業の難易度や内容に対して不一致を感じている学生が多いと考えられる。